

今月の1枚（5月）

野生との遭遇（パインレークゴルフクラブにて）

写真提供・文とも 宮崎隆介（JRMN 会員）



ティーショットの時、フェアウェイを悠然と横切って行った野生のシカ。セカンド地点へ移動する間に近づいても逃げずにこちらを眺めていたのを取った1枚。都会暮らしで里山に入る機会も少なく、アゼリアが美しい、オーガスタの雰囲気を持つゴルフ場でのこうした出会いに新鮮な気持ちを感じた。野生動物との遭遇では、イノシシによるフェアウェイの掘り起し被害が新聞のニュースになるけれど、動物のほうに非があるわけではなく、開発で動物の領域に入っていく、あるいは近づいていく方の問題である。開発という行為をやめられない人間のほうで生態系を尊重する責任がある。